



1学期学校評価より

自分で進んで取り組める活動がある 92.9%
みんなで学び合う授業は内容が分かる 89.2%

グランドデザインに沿った教育活動が進められています。

本校教育活動への御理解、御協力、誠にありがとうございます。1学期末に行わせていただいた学校評価がまとまりましたので御報告します。学校評価を通して、お子様がどのような学校生活を送っているのかを数値的に把握することができ、さらに保護者様の御意見も伺うことができました。今後の教育活動の参考にさせていただきます。



◎グランドデザインに示した目標数値(13項目)と学校評価結果

(目標値を上回った項目は「↑」、下回った項目は「↓」)

【分析概要(生徒対象項目)】

[○…良い ●…課題 △…注意]

評価の観点	対象	目標数値		1学期数値
●みんなで学び合う授業は内容が分かる。	生徒	85%	↑	89.2%
★白尾学習では、意欲的に追究している。	生徒	81%	↑	87.6%
◆家庭で勉強(予習や復習)をしている。	生徒	78%	↑	80.1%
●考えることが多く道徳の授業が好きである。	生徒	79%	↑	80.7%
★先生はよく気づいてくれ、安心して学校生活が送れる。	生徒	91%	↓	90.9%
◆自分で進んで取り組める活動が学校生活にはある。	生徒	89%	↑	92.9%
●生活安全、交通安全、情報モラル教育に取り組んでいる。	職員	95%	↑	100%
★事故、怪我、災害、不審者対応など、万が一の時に自分が取るべき行動について分かっている。	生徒	95%	↓	93.0%
◆食事の大切さを理解し、三色そろった食事をとっている。	生徒	81%	↓	79.9%
●学校は、教育活動の様子を適切に情報提供している。	保護者	93%	↑	96.0%
★地域の行事や防災訓練などに積極的に参加している。	生徒	92%	↓	82.5%
◆事務室は明るく開かれた窓口(電話対応を含む)である。	保護者	95%	↓	93.7%
●学校事務の効率化・能率化を図ることで教育活動に専念できる。	職員	85%	↓	78.9%

○友達と話し合いながら資料を調べたり考えをまとめたりする学習活動に積極的な姿勢が見られます。

○「白尾学習」では、自分で明確な課題を作り、積極的な追究活動を行う様子が見られました。

○「自分で進んで取り組める活動が学校生活にはある」項目は、92.9%と高い数値を示しました。生徒それぞれの個性を見極め、活躍できる機会の更なる創出に努めます。

△「先生はよく気づいてくれ安心して学校生活が送れる。」項目は、目標値に若干届きませんでしたが、教職員と生徒の関係に関する項目では、90%を超えるものが多かった

です。今後も気を引き締めて適時適切な教育活動にあたります。

△「地域行事に参加している」項目は、目標値には届きませんでした。継続して、地域との関わりやその重要性が伝わるような声掛けをしていきます。

●「三色そろった食事」に関する数値が低いです。バランスの良い食事に対する理解が不足しています。

◎生徒用学校評価から

「家庭で勉強(予習や復習等)をしている」80.1%！！



昨年度と比べ、若干の増加が見られます。家庭学習の定着が少しずつ図られているとみてよいと思います。特に1年生の数値は高く、85.4%となっています。中学校生活において早い段階での家庭学習の定着は、上級生になったときに大きな効果を生みます。

3年生も昨年度と比べ6.6%の上昇がありますが、2年生は7.3%減少しています。2年生の奮起を期待しています。学んだことを当日も含め、1・2週間のうちに3回ぐらい繰り返して学習すると、学習内容の定着が飛躍的によくなるのが科学的に実証されています。(「エビングハウスの忘却曲線」を参照。)

《白尾学習の充実がみられます。》

「白尾学習の充実」の数値が昨年度から6.1%上がっています。時代の流れが早く、先の見えない時代において「自分で課題を見つけ、解決の手立てを考え、資料を分析し、自分の考えを導くことができる力」をつけることは早急にしなければならないことであると考えます。これからも生徒が自分の力で課題を解決できるような白尾学習にしていきます。

◎保護者用学校評価から

多くの御意見ありがとうございます。真摯に受け止め、改善をして参ります。特に重要な御意見に対して御回答いたします。

【体育の水泳時の「ラッシュガード着用」について】

水泳時の「ラッシュガードの使用可」を含めて、水泳の授業環境に対する評価をいただいたこと、ありがたく思っています。生徒によっては、日差しを受けることで皮膚に炎症を生じたり、体温の上昇に伴う体調不良が起こったりすることがありますので、次年度も継続を考えております。なお、ラッシュガードの購入については任意です。着脱のタイミングについては、体育部を中心として検討してまいります。

【下校時間等の時間の厳守について】

教員は「時間は守る」という指導をすべきなのに、教員が守っていないことが多い、とのご指摘をいただきました。「着席チャイム」や「部活終了後の下校時間」など、時間を守ることは生活の基本であり、教員、生徒問わず守っていくことで生活の質が高まっていくことを認識しています。時間に遅れたことがあることは真剣に捉え、改善して参りたいと考えております。

【教員の言葉遣いについて】

生徒に対する声掛けや指導には「温かな言葉を使う。」「丁寧に聞き取る」など、毎月の職員会議でも確認をしておりますが、教職員の言葉遣いが悪いという御意見をいただきました。私達教員は生徒にとってお手本とならなければならない立場です。したがって、丁寧な言葉は、相手を思いやる心や感謝の心、好ましい人間関係を育むことはもちろん、不注意な一言が人の心を大きく傷つけることがあることを今一度心に留め、「一人一人の子供はかけがいない存在である」という考えを根底におき、日々の教育活動を行ってまいります。

令和元年度 学校評価(生徒用)達成率の変化 (H30年度1学期 → 令和元年度1学期)									
		平成30 1学期末				令和元 1学期末			
		H30 6年生	H30 1年生	H30 2年生	H30 全校	R1 1年生	R1 2年生	R1 3年生	R1 全校
1	先生は、自分たちに学習面や生活面について、きちんと教えてくれる。		95.3%	98.3%	97.2%	100.0%	100.0%	99.1%	99.7%
2	あいさつ、きまりなど学校、家庭・地域で学んだことを様々な場所で生かしている。		94.1%	94.0%	91.5%	95.8%	92.9%	94.9%	94.6%
3	地域の行事(古紙回収など)に積極的に参加している。		78.8%	86.4%	84.3%	81.1%	81.0%	84.7%	82.5%
4	ノーメディアの日にはテレビやゲーム、スマホ等に触れる時間を減らしている。		79.8%	66.9%	71.6%	77.1%	60.7%	59.3%	65.4%
5	先生はよく気付いてくれ、安心して学校生活が送れる。		76.5%	94.9%	85.8%	95.8%	89.3%	87.9%	90.9%
6	みんなで、学び合う授業は楽しく、授業の内容が分かる。		83.5%	83.9%	85.2%	93.7%	84.5%	88.9%	89.2%
7	普段の授業で、自分の考えを友達に分かりやすく伝えるために、書いたり、話したりする機会がある。		90.5%	87.3%	88.3%	88.5%	94.0%	94.0%	92.3%
8	家庭で勉強(予習や復習等)をしている。		84.7%	71.2%	78.9%	85.4%	77.4%	77.8%	80.1%
9	白尾学習では興味をもって調べたい課題を見つけ、意欲的に追究している。		77.6%	87.3%	81.4%	88.5%	84.5%	89.0%	87.6%
10	考えることが多く、道徳の授業が好きだ。		71.8%	81.2%	75.7%	81.9%	75.0%	83.9%	80.7%
11	食事の大切さを理解し、三色そろった食事をとっている。		80.0%	77.1%	78.6%	85.4%	83.3%	72.9%	79.9%
12	先生は、私の話をよく聞いてくれる。		81.2%	94.9%	88.7%	96.9%	90.5%	91.5%	92.9%
13	悩みや困ったことなど相談できる先生や友達、カウンセラーなどがある。		78.8%	88.1%	85.8%	91.7%	90.5%	88.9%	90.2%
14	自分で進んで取り組める活動が、学校生活の中にある。		90.2%	90.7%	89.8%	94.8%	95.2%	89.7%	92.9%
15	「じかん・きれい・ことば」を意識して生活している。		82.4%	88.0%	85.5%	85.3%	88.1%	85.6%	86.2%
16	事故、怪我、災害、不審者対応など、万が一の時に自分がとるべき行動について分かっている。		92.9%	97.5%	96.9%	93.8%	91.7%	93.2%	93.0%
17	三中には信頼できる先生がいる。		87.1%	92.4%	90.3%	95.8%	90.5%	91.5%	92.6%